

# 「日本獣医師会学会学術誌投稿規程」等の一部改正について

このたび本誌原稿の円滑な審査、掲載等を図ることを目的に、下記のとおり「日本獣医師会学会学術誌投稿規程」及び「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き」が一部改正されましたので、お知らせします（令和2年2月7日制定、令和2年4月1日施行）。

記

## 1 「日本獣医師会学会学術誌投稿規程」の一部改正に伴い留意すべき主な事項

### (1) 規程の名称等（第1条 他）

現状、学会誌の名称は、投稿規程等では「学会学術誌投稿規程」、編集委員会規程では「獣医学術学会誌編集委員会」と2つの名称が使用されており、本名称は混乱がないよう統一する必要があるため、「獣医学術学会年次大会」等の名称に併せ、本規程内の「学会学術誌」の記載はすべて「獣医学術学会誌（略称は「学会誌」）」に統一いたしました。

### (2) 写真の投稿関連（第6条(1)のロ、第7条(1)のホ）

本誌の写真は「白黒」を原則としておりますが、病理写真等は厳正な審査実施のため、「カラー」での投稿が求められていることから、一般的に白黒写真は使用されていない現状等も踏まえ、投稿原稿の写真については、すべてカラーに統一いたしました（印刷は従来どおり白黒です）。

また、併せて正確な焦点（フォーカス）の写真の提出を追記するとともに、既に投稿において使用されていないフィルム写真を対象とした記載を削除いたしました。

### (3) 原稿の体裁関連（第6条(3)及び(4)）

現行の文字・行数では、原稿作成に苦慮する他、文字間が間延びする等の事例があり、円滑な審査の妨げにならぬよう、様式を改善するとともに、刷り上がりの頁数のみを明示することといたしました。

### (4) 引用文献関連（第7条(1)のホ）

電子ジャーナルの入手先については、URLの変更後も恒久的にアクセスが可能となる等の利点があり、広く用いられているDOIコードを原則として記載することとしました。

### (5) 投稿票関連

上記(1)及び(3)に準じてチェックリスト等を修正しました。

## 2 「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き」の一部改正に伴い留意すべき主な事項

### (1) 規程の名称（1 目的 他）

上記投稿規程と同様です。

### (2) 写真のカラー投稿等（3 投稿規程関連、4 執筆要領関連）

上記投稿規程と同様です。

### (3) 原稿の体裁（3 投稿規程関連）

上記の投稿規程の他、原稿が見つらなくなる等して審査の妨げにならぬよう「見消機能」や「注釈機能」の使用を禁じました。

### (4) 引用文献（4 執筆要領関連）

上記投稿規程と同様です。

改正部分詳細については、別記の新旧対照表（別記

1）、新たな投稿規程（別記2）及び投稿の手引き（別記3）を参照してください（変更箇所は下線部です）。

## 日本獣医師会学会学術誌投稿規程及び投稿の手引きの新旧対照表

## 1 日本獣医師会学会学術誌投稿規程

改正条文	現行条文
<p><b>日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程</b></p> <p>(目 的)</p> <p>第1条 この規程は、日本獣医師会獣医学術学会誌編集等規程（以下「編集規程」という。）第4条第2号の規定に基づき、編集規程第1条に規定する獣医学術学会誌への投稿方法、投稿区分等投稿に関する事項を定めるものである。</p> <p>(投稿の区分)</p> <p>第5条 獣医学術学会誌の投稿区分は、原則として次のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(投稿要領)</p> <p>第6条 投稿要領は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 電子投稿の場合</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>ロ 原稿は、本会投稿WEBサイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文（表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式で保存する）、図（すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー図.拡張子名」とし、白黒1200dpi以上、グレースケール及びカラーは300dpi以上（ただし、写真はカラーのみ、掲載は白黒印刷）でPDFあるいは、PowerPoint/ppt, pptx形式、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式、Photoshop (Jpeg, Tiff) /jpg, tiff形式で保存する）、表（すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名ー表.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式（映像化は不可）で保存する）を同サイト（<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>）にアップロードする（ファイル合計60MB以内）。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>	<p><b>日本獣医師会学会学術誌投稿規程</b></p> <p>(目 的)</p> <p>第1条 この規程は、日本獣医師会学会学術誌編集等規程（以下「編集規程」という。）第4条第2号の規定に基づき、編集規程第1条に規定する学会学術誌への投稿方法、投稿区分等投稿に関する事項を定めるものである。</p> <p>(投稿の区分)</p> <p>第5条 学会学術誌の投稿区分は、原則として次のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(投稿要領)</p> <p>第6条 投稿要領は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 電子投稿の場合</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>ロ 原稿は、本会投稿WEBサイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文（表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式で保存する）、図（すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー図.拡張子名」とし、白黒1200dpi以上、グレースケール及びカラーは300dpi以上でPDFあるいは、PowerPoint/ppt, pptx形式、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式、Photoshop (Jpeg, Tiff) /jpg, tiff形式で保存する）、表（すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名ー表.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式（映像化は不可）で保存する）を同サイト（<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>）にアップロードする（ファイル合計60MB以内）。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>

改正条文

(3) 原稿の体裁

原稿は、A4判縦で余白を上下左右25mm、文字色は黒、字体は日本語はMS明朝、英語はCentury、字の大きさは12ポイント、行間はダブルスペースとし、横書きで欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。

なお、修正原稿については、修正箇所は青色の文字で記載する。

(略)

(4) 原稿の長さ等

イ 原稿は、表題、和文要約、英文要約(SUMMARY)、本文、図(写真を含む)・表等すべてを含み、その長さは、投稿区分毎の刷り上り規定頁数(別表)内に収める。

ロ 刷り上り1頁あたり最大2,400文字を記載できるが、図表を入れる場合、その数と大きさには、本文等の文字数との兼ね合いを十分考慮しなければならない。

掲載区分及び刷り上り規定頁数

掲載区分	刷り上り規定頁数
総説	6頁以内
原著	5頁以内
短報	4頁以内
技術講座	4頁以内
資料	2頁以内
学会関係情報	学会の活動状況、関連集会の開催等、学術関係情報の提供など

(略)

ホ 第4頁以降は本文とし、原則として次の項目に区分して記述する。

(略)

図・表・写真＝

(略)

写真は、デジタル画像を用い、カラーで正確なフォーカス及びコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原則として原寸印刷が可能となるよう横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmで光沢紙等の専用紙を用い印刷する。また、掲載は白黒印刷のため、カラー印刷を希望する場合は、その旨を明記する(費用は著者負担

現行条文

(3) 原稿の体裁

原稿の文字色は、黒とし、A4版で1頁を25字×24行として行間を十分あけ、明朝体(英文はCentury)を用い横書きで欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。

なお、修正原稿については、修正箇所は青色の文字で記載する。

(略)

(4) 原稿の枚数

原稿枚数(表題、和文要約、英文要約(SUMMARY)、本文、図(写真を含む)・表等すべて)及び刷り上り頁数は、次の表のとおりとする。なお、これを超過している場合は、投稿原稿を受け付けないことがある。

掲載区分と投稿原稿枚数

掲載区分	投稿原稿枚数	刷り上り頁数
	A4判ワープロ等 (25字×24行)	
総説	24枚	6頁以内
原著	20枚	5頁以内
短報	16枚	4頁以内
技術講座	16枚	4頁以内
資料	8枚	2頁以内
学会関係情報	学会の活動状況、関連集会の開催等、学術関係情報の提供など	

(略)

ホ 第4頁以降は本文とし、原則として次の項目に区分して記述する。

(略)

図・表・写真＝

(略)

写真は、白黒でコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能となるよう横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmとする(郵送の場合は、同サイズに整形して台紙にコーナーのみを糊付けする)。また、カラー印刷を希望する場合は、その旨を明記する(費用は著者負担とする)。なお、写真は図と併せ

改正条文	現行条文
<p>とする)。なお、写真は図と併せて一連の番号を付ける。</p>	<p>で一連の番号を付ける（郵送の場合は、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付するが、修正原稿提出時には変更がない限りコピーでも可とする。また、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる）。</p>
<p>図及び表は、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、1点をそれぞれ1枚ごとに印刷し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</p>	<p>図及び表は、挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記し、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、1点をそれぞれ1枚の台紙に貼付（デジタル画像も1枚ごとに印刷）し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</p>
(略)	(略)
引用文献＝	引用文献＝
(略)	(略)
<p>なお、電子ジャーナルの場合は、著者名、論文のタイトル名、誌名、巻、頁、年次、媒体、入手先（原則としてDOI表示がある場合はDOIを、無い場合はURLを記載する）、入手日とする。</p>	<p>なお、電子ジャーナルの場合は、著者名、論文のタイトル名、誌名、巻、頁、年次、媒体、入手先、入手日とする。</p>
(略)	(略)
○電子ジャーナルの場合	○電子ジャーナルの場合
(略)	(略)
<p>[2] Williams A : Superinfection of bovine leukemia virus genotypes in Africa, cattle doctor, 50, 215-220 (2012), (online), (DOI:10.1695/cattledoctor.50.215), (accessed 2013-05-05)</p>	<p>[2] Williams A : Superinfection of bovine leukemia virus genotypes in Africa, cattle doctor, 50, 215-220 (2012), (online), (<a href="http://www.cattledoctor/lin/15/12/20/pdf/">http://www.cattledoctor/lin/15/12/20/pdf/</a>), (accessed 2013-05-05)</p>
(略)	(略)
(著作権)	(著作権)
<p>第8条 獣医学術学会誌の著作権については、日本獣医師会雑誌編集等規程第6条の規定に基づき、掲載されたすべての記事の著作権及び電子的形態による利用も含めた包括的な著作権は、日本獣医師会に帰属する。ただし、依頼原稿の際、著者及び著者の所属機関等が所有する図表等について、著者からその帰属等に要望がある際は、個別に協議することとする。</p>	<p>第8条 学会学術誌の著作権については、日本獣医師会雑誌編集等規程第6条の規定に基づき、掲載されたすべての記事の著作権及び電子的形態による利用も含めた包括的な著作権は、日本獣医師会に帰属する。ただし、依頼原稿の際、著者及び著者の所属機関等が所有する図表等について、著者からその帰属等に要望がある際は、個別に協議することとする。</p>
(略)	(略)
(原稿の処理等)	(原稿の処理等)
<p>第10条 獣医学術学会誌に掲載した投稿原稿は返却しない。</p>	<p>第10条 学会学術誌に掲載した投稿原稿は返却しない。</p>
<p>第11条 獣医学術学会誌の編集及び校正は委員会が</p>	<p>第11条 学会学術誌の編集及び校正は委員会が行う。</p>

改正条文	現行条文
<p>行う。ただし、初校は著者が行い、初校時の内容の追加、変更は原則として認めない。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>附 則 (令和2年2月7日・日本獣医師会獣医学術学会誌編集委員会一部改正)</p> <p>1 この改正は、令和2年4月1日から施行する。</p>	<p>ただし、初校は著者が行い、初校時の内容の追加、変更は原則として認めない。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>

## 2 日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き

改正条文	現行条文
<p style="text-align: center;"><b>日本獣医師会獣医学術学会誌投稿の手引き</b></p> <p style="text-align: center;">(令和2年4月1日 日本獣医師会)</p> <p><b>1 目 的</b></p> <p>本手引きは、日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程 (以下「投稿規程」) に則り投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に、投稿規程に記載のない、一般的な事項、編集において必要な事項、著者が見落としやすい事項等を示したものである。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>3 投稿要領関連</b></p> <p>(1) 電子投稿の場合</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>イ 原稿は、本会投稿WEBサイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文 (表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名-本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式で保存する)、図 (すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名-図.拡張子名」とし、白黒1200dpi以上、グレースケール及びカラーは300dpi以上 (ただし、写真はカラーのみ、掲載は白黒印刷) でPDFあるいは、PowerPoint/ppt, pptx形式、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式、Photoshop (Jpeg, Tiff) /jpg, tiff形式で保存する)、表 (すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名-表.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式 (映像化は不可) で保存する) を同サイト (<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>) にアップ</p>	<p style="text-align: center;"><b>日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き</b></p> <p style="text-align: center;">(平成28年4月1日 日本獣医師会)</p> <p><b>1 目 的</b></p> <p>本手引きは、日本獣医師会学会学術誌投稿規程 (以下「投稿規程」) に則り投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に、投稿規程に記載のない、一般的な事項、編集において必要な事項、著者が見落としやすい事項等を示したものである。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>3 投稿要領関連</b></p> <p>(1) 電子投稿の場合</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>イ 原稿は、本会投稿WEBサイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文 (表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名-本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式で保存する)、図 (すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名-図.拡張子名」とし、白黒1200dpi以上、グレースケール及びカラーは300dpi以上でPDFあるいは、PowerPoint/ppt, pptx形式、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式、Photoshop (Jpeg, Tiff) /jpg, tiff形式で保存する)、表 (すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名-表.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式 (映像化は不可) で保存する) を同サイト (<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>) にアップロードする (ファイル合計60MB以内)。</p>

改正条文	現行条文																														
<p>ロードする（ファイル合計60MB以内）。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p><b>(3) 原稿の体裁</b>  原稿は、A4判縦で余白を上下左右25mm、文字色は黒、字体は日本語はMS明朝、英語はCentury、字の大きさは12ポイント、行間はダブルスペースとし、横書きで欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。</p> <p>なお、修正原稿については、修正箇所は青色の文字で記載する（見消機能や注釈機能等は用いない）。</p> <p><b>(4) 原稿の長さ等</b>  ア 原稿は、表題、和文要約、英文要約(SUMMARY)、本文、図（写真を含む）・表等すべてを含み、その長さは、投稿区分毎の刷り上り規定頁数（別表）内に収める。  イ 刷り上り1頁あたり最大2,400文字を記載できるが、図表を入れる場合、その数と大きさには、本文等の文字数との兼ね合いを十分考慮しなければならない。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p style="text-align: center;">【別表】掲載区分及び刷り上り規定頁数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">掲載区分</th> <th style="text-align: center;">刷り上り規定頁数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総説</td> <td>6頁以内</td> </tr> <tr> <td>原著</td> <td>5頁以内</td> </tr> <tr> <td>短報</td> <td>4頁以内</td> </tr> <tr> <td>技術講座</td> <td>4頁以内</td> </tr> <tr> <td>資料</td> <td>2頁以内</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 執筆要領関連（原著及び短報）</b></p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p><b>(5) 本文（第4頁以降）：</b></p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>ウ 図（写真）・表</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>（ウ）写真は、デジタル画像を用い、カラーで正確なフォーカス及びコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原則として原寸印刷が可能のように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmで光沢紙等の専用紙を用い印刷する。</p>	掲載区分	刷り上り規定頁数	総説	6頁以内	原著	5頁以内	短報	4頁以内	技術講座	4頁以内	資料	2頁以内	<p style="text-align: center;">（略）</p> <p><b>(3) 原稿の体裁</b>  原稿の文字色は、黒とし、A4判用紙を使用し、1頁（片面）を25字×24行の横書きで、明朝体（英文はCentury）を用い欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。</p> <p>なお、修正原稿については、修正箇所は青色の文字で記載する。</p> <p><b>(4) 原稿の枚数等</b>  ア 原稿の枚数は、表題、和文要約、英文要約(SUMMARY)、本文、図（写真を含む）・表等すべてを含めた枚数で、投稿区分の規定枚数は、別表のとおりとする。  イ 特に図、表は、本文との兼合い（枚数、印刷時の大きさ）を十分考慮し、規定枚数内に納める。</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p style="text-align: center;">【別表】掲載区分と投稿原稿の制限枚数及び刷り上り頁枚数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">掲載区分</th> <th style="text-align: center;">投稿原稿制限枚数 A4判ワープロ等 (25字×24行)</th> <th style="text-align: center;">刷り上り頁数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総説</td> <td>24枚</td> <td>6頁以内</td> </tr> <tr> <td>原著</td> <td>20枚</td> <td>5頁以内</td> </tr> <tr> <td>短報</td> <td>16枚</td> <td>4頁以内</td> </tr> <tr> <td>技術講座</td> <td>16枚</td> <td>4頁以内</td> </tr> <tr> <td>資料</td> <td>8枚</td> <td>2頁以内</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 執筆要領関連（原著及び短報）</b></p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p><b>(5) 本文（第4頁以降）：</b></p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>ウ 図（写真）・表</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>（ウ）写真は、白黒でコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能のように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmとする（郵送の場合は、同サイズに整形して台紙にコーナーのみを糊付けする）。</p>	掲載区分	投稿原稿制限枚数 A4判ワープロ等 (25字×24行)	刷り上り頁数	総説	24枚	6頁以内	原著	20枚	5頁以内	短報	16枚	4頁以内	技術講座	16枚	4頁以内	資料	8枚	2頁以内
掲載区分	刷り上り規定頁数																														
総説	6頁以内																														
原著	5頁以内																														
短報	4頁以内																														
技術講座	4頁以内																														
資料	2頁以内																														
掲載区分	投稿原稿制限枚数 A4判ワープロ等 (25字×24行)	刷り上り頁数																													
総説	24枚	6頁以内																													
原著	20枚	5頁以内																													
短報	16枚	4頁以内																													
技術講座	16枚	4頁以内																													
資料	8枚	2頁以内																													

改正条文	現行条文
<p>(エ) 写真には図と同様に一連の番号を付ける。</p> <p>(オ) 図及び表は、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、<u>1点をそれぞれ1枚ごとに印刷し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</u></p> <p>(略)</p>	<p>(エ) 写真には図と同様に一連の番号を付ける<u>(郵送の場合は、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付するが、修正原稿提出時には変更がない限りコピーでも可とする。また、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる)。</u></p> <p>(オ) 図及び表は、<u>挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記し、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、1点をそれぞれ1枚の台紙に貼付(デジタル画像も1枚ごとに印刷)し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</u></p> <p>(略)</p>
<p>エ 引用文献</p> <p>(略)</p>	<p>エ 引用文献</p> <p>(略)</p>
<p>(ウ)</p> <p>(略)</p> <p>②電子ジャーナルの場合は、著者名(全員列記)、論文のタイトル名、誌名、巻、頁(1箇所のみ)、年次、媒体、入手先(原則としてDOI表示がある場合はDOIを、無い場合はURLをカッコ書き)、入手日(「参照」として、年月日を記載)とする。</p> <p>(略)</p>	<p>(ウ)</p> <p>(略)</p> <p>②電子ジャーナルの場合は、著者名(全員列記)、論文のタイトル名、誌名、巻、頁(1箇所のみ)、年次、媒体、入手先(URLをカッコ書き)、入手日(「参照」として、年月日を記載)とする。</p> <p>(略)</p>
<p>【電子ジャーナルの場合】</p> <p>(略)</p>	<p>【電子ジャーナルの場合】</p> <p>(略)</p>
<p>[2] Williams A : Superinfection of bovine leukemia virus genotypes in Africa, cattle doctor, 50, 215-220 (2012), (online), (DOI:10.1695/cattledoctor.50.215), (accessed 2013-05-05)</p> <p>(略)</p>	<p>[2] Williams A : Superinfection of bovine leukemia virus genotypes in Africa, cattle doctor, 50, 215-220 (2012), (online), (<a href="http://www.cattledoctor/lin/15/12/20/pdf/">http://www.cattledoctor/lin/15/12/20/pdf/</a>), (accessed 2013-05-05)</p> <p>(略)</p>